



品番 **SQ363S**

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に
保管してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

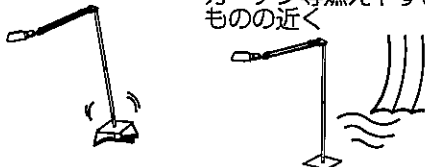


この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しない
倒れたりして、火災・けがのおそれがあります。

・不安定な場所
・風の吹き込む場所やカーテン等燃えやすいものの近く



■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。

●電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災のおそれがあります。

■布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。

■ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



必ず守る



分解禁止



ぬれ手禁止



電源プラグを抜く

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると、火災・感電のおそれがあります。

■ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

■電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く
電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電のおそれがあります。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災のおそれがあります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。

●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜く
異常が収まったことを確認し、販売店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

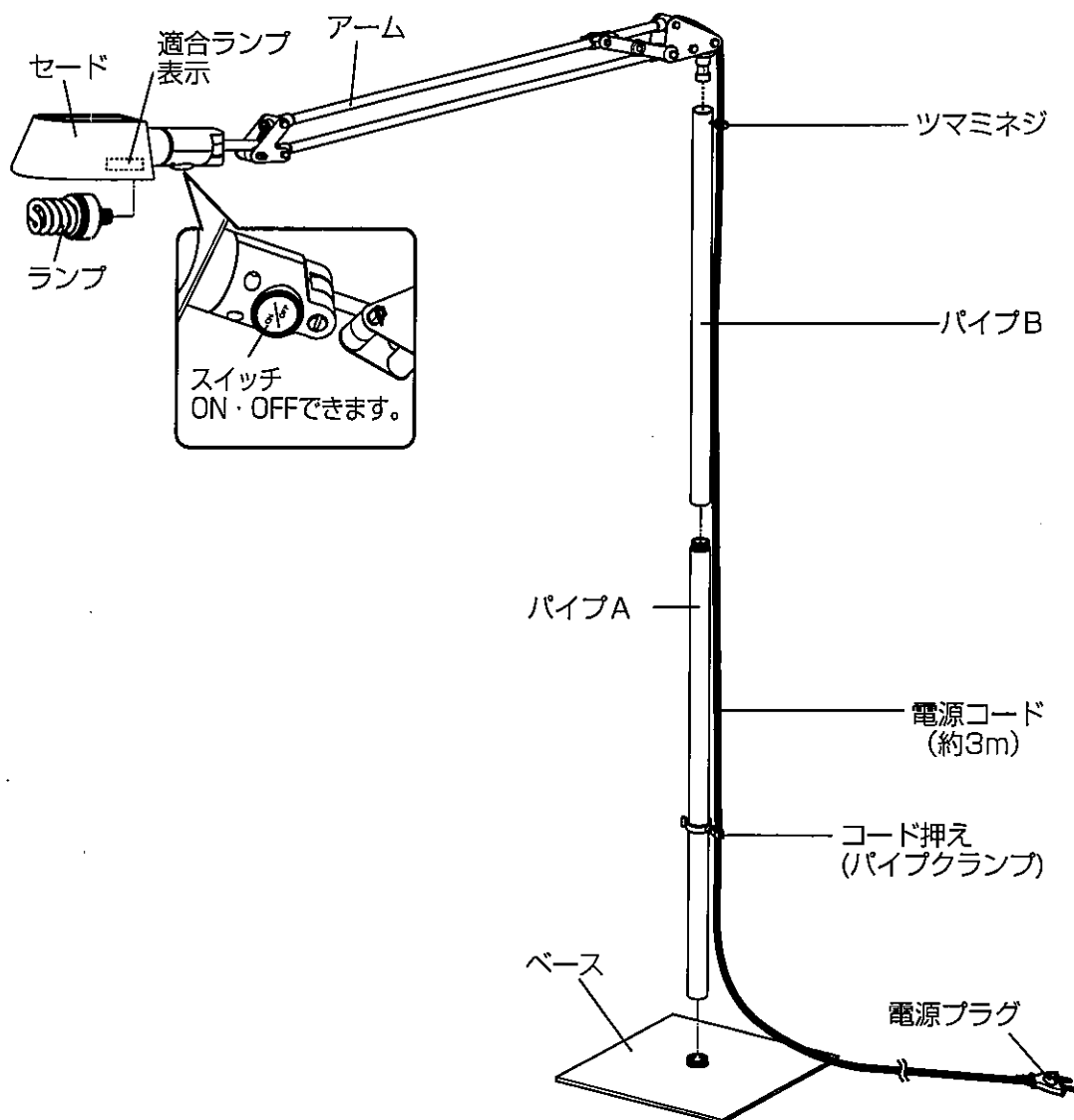


禁止

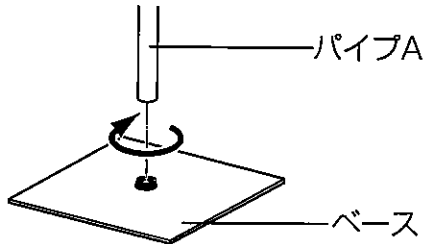
⚠ 注意

 必ず守る	■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても、内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は同梱の「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。		
 接触禁止	■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。	 禁止	■温度の高くなるものの近くに置かない 火災の原因になることがあります。 ●ストーブなどの近くに器具を置かないでください。 ■アームの間、可動部のすき間に指を入れない けがのおそれがあります。
 水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使えない 火災、感電の原因になることがあります。 ●この器具は、防湿、防雨型ではありません。		■調光器と組み合わせて使えない 調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使えないでください。 火災の原因になることがあります。 ●調光器の取りはずしが必要です。
 電源プラグを抜く	■旅行などで長時間使えない場合は、安全のため電源プラグを抜く		調光器の取りはずしには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。

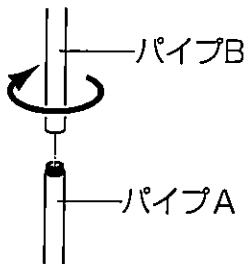
各部のなまえ



1 ベースにパイプAを取り付ける

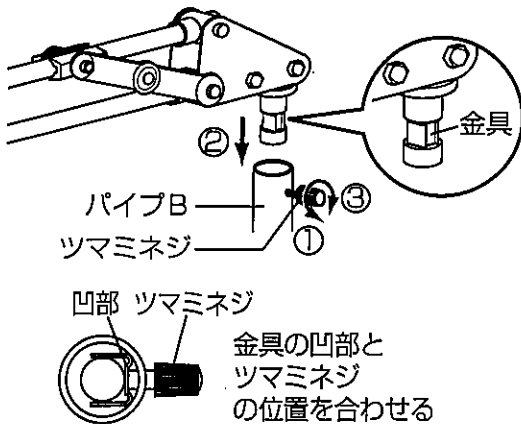


2 パイプAにパイプBを取り付ける

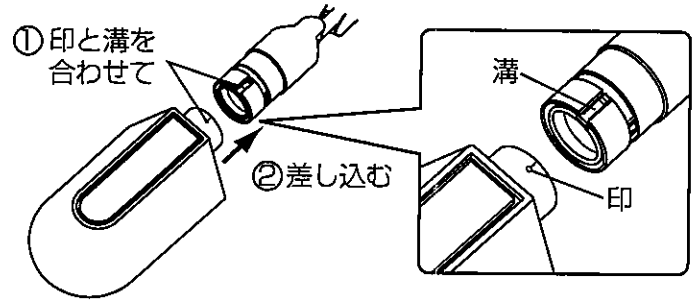


3 パイプBにアームを取り付ける

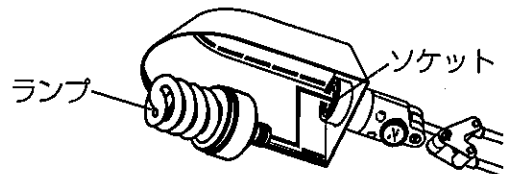
- ① ツマミネジをゆるめる。
- ② 金具の凹部とツマミネジの位置を合わせ差し込む。
- ③ ツマミネジで締め付けて、固定する。



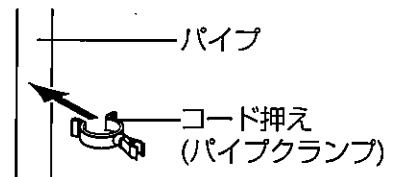
4 アームにセードを取り付ける



5 ソケットにランプを取り付ける

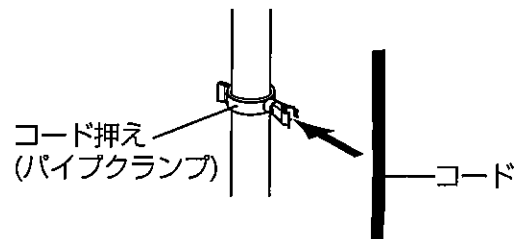


6 コード押え(パイプクランプ)をパイプに差し込む

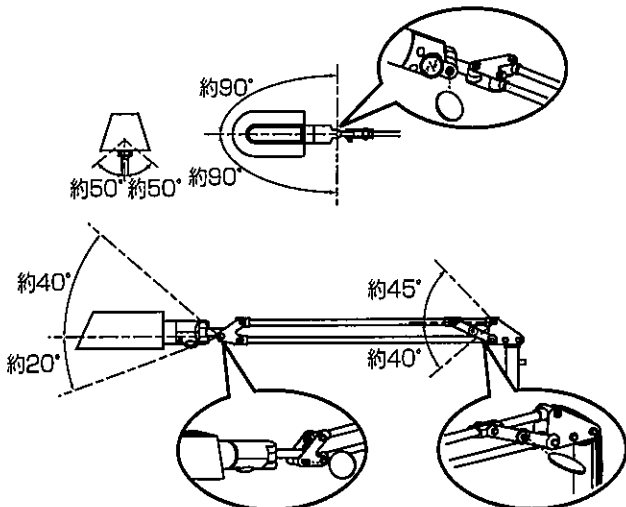


7 コード押え(パイプクランプ)にコードを挟み込む

・コード押え(パイプクランプ)は任意の位置に変更できます。



灯具・アームの可動範囲と可動部の調整



・可動部が緩くなったら、メダル形状のもので締め付けてください。

⚠ 注意

- ・可動範囲以上には動きません。無理に動かそうとすると、器具破損の原因となります。
- ・セード先端を持って上下・左右に無理に動かさないでください。
- ・器具にもたれたり、物をぶつけたりしないでください。器具破損の原因となります。
- ・アームの間、可動部のすき間に指を入れないでください。けがのおそれがあります。
- ・器具を移動させるときは、パイプを持って行ってください。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。
パナソニック製ランプをお求めください。白熱ランプは使用できません。
- ランプの種類は器具に表示しています。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全にご使用いただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- 器具を水洗いしないでください。火災、感電の原因となります。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処 置
点灯しない	電源プラグが外れている	電源プラグをコンセントに差し込む (P.1ページ「安全上のご注意」参照)
	ランプが切れている	新しいランプと交換する (P.4ページ「ランプを交換する」参照)
	ランプが正しく取り付けられていない	ランプを確実にねじ込む (P.3ページ「照明器具を組み立てる」手順5参照)
点灯後、数分後でランプが消える	ランプの寿命	新しいランプと交換する (P.4ページ「ランプを交換する」参照)

●上記の点検でなお異常のある場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜き、販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談ください。

使用上のご注意

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線リモコンが動作しにくくなることがあります。
- 直射日光、熱器具を避けてください。変色・変質・故障の原因となります。
- 殺虫剤をかけないでください。変色・変質の原因となります。
- コンセントに接続される機器により、スタンドにチラツキなどの異常が発生する場合があります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。
- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。

ⓘ

ラジオ、テレビなどからスタンドを離してください。
スタンドの向きを変えてください。

ⓘ

チラツキなどが発生する機器の接続をやめてください。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付 属 ランプ
AC100V	50/60Hz共用	12W	D15形パルックボールスパイラル蛍光灯(E17)

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

修理を依頼されるときは…

まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●製 品 名 住宅用照明器具

●品 番 ○○○○○○

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社

インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

SQ363S-T3A4

N0904-050112